

## 研修目的

腎臓疾患患者の総合診療を行う。

## 習得できるアウトカム（能力）

## 1) 必ず習得できるアウトカム（能力）

腎臓疾患の総合診療能力を修得できる。

## A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）

・目の前の患者を責任をもって診療できる。

## B. 資質・能力

・腎臓疾患患者が呈する病態に対して問診、身体診察、病歴調査、検査オーダー、アセスメント、治療を行う。

## C. 基本的診療業務

・指導医とともに腎臓疾患の総合診療を行う。

## 2) 研修医の意向により習得できるアウトカム（能力）

## A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）

・退院後の診療および生きがい支援。

## B. 資質・能力

・学会発表、論文作成等。

## C. 基本的診療業務

・指導医とともに専門的な診療（血液透析、腹膜透析、アフェレーシス、腎生検などの技術を含む）を行える。

## 具体的な指導方法・フィードバック方法（研修方略）

指導医と研修を振り返るとともに将来の展望について話合う。

## 週間予定表

|   | 午前                             | 午後            | 夕方 |
|---|--------------------------------|---------------|----|
| 月 | 8:30～9:00 朝カンファ<br>9:15～手術     |               |    |
| 火 | 8:30～9:00 朝カンファ<br>9:15～手術・腎生検 |               |    |
| 水 | 8:30～9:00 朝カンファ<br>10:00～腎生検   |               |    |
| 木 | 8:30～9:00 朝カンファ                | 15:00～腎病理カンファ |    |
| 金 | 8:30～9:00 朝カンファ<br>9:15～手術     |               |    |

## 指導責任者および指導医

指導責任者：森 建文

指導医：矢花郁子、石山勝也、橋本英明、伊藤大樹、鎌田綾佳、田島亮

松本啓而、結城翼、石川里紗、佐藤峻行、沼畑貴生、佐藤史哉、渋谷和之

## 学会発表・論文作成に対する指導体制

指導医が発表のための文献検索、スライド作製、プレゼンテーションなどの指導を行う。